

22155 児童臨床学 Clinical Child Study		1年次～ 前期 2単位			
担当者	室谷 直子	履修可能学科	E Pe Pc C W F N		
		関連資格	教職(F)		
サブタイトル					
授業内容 ・ ねらい	<p>授業内容 幼児期・児童期の子どもにみられる様々な問題のうち、保育所、学校等で問題となることが多い事項を取り上げて基本的知識を整理し、それらに対する心理・教育的援助について学びます。</p> <p>ねらい 児童臨床であつかう様々な子どもの問題と具体的な援助の方法を学び、より専門的な学びの基礎とする、あるいは将来実践の現場において、子どもを理解し適切な対応をする上での基本を身につけることを目指します。</p>				
授業計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 1. 児童臨床とは 2. 幼児期の発達上の特徴 3. 児童期の発達上の特徴 4. 児童期にみられる様々な問題 (1)発達障害1 (2)発達障害2 (3)心理的問題 (4)保育・教育現場における問題 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> 5. 児童臨床の方法 (1)支援の枠組み (2)支援に関わる人々 (3)支援に関わる諸機関 (4)心理教育的支援 6. 児童臨床の実際1 7. 児童臨床の実際2 8. 家族の支援 9. まとめ </td> </tr> </table>			1. 児童臨床とは 2. 幼児期の発達上の特徴 3. 児童期の発達上の特徴 4. 児童期にみられる様々な問題 (1)発達障害1 (2)発達障害2 (3)心理的問題 (4)保育・教育現場における問題	5. 児童臨床の方法 (1)支援の枠組み (2)支援に関わる人々 (3)支援に関わる諸機関 (4)心理教育的支援 6. 児童臨床の実際1 7. 児童臨床の実際2 8. 家族の支援 9. まとめ
1. 児童臨床とは 2. 幼児期の発達上の特徴 3. 児童期の発達上の特徴 4. 児童期にみられる様々な問題 (1)発達障害1 (2)発達障害2 (3)心理的問題 (4)保育・教育現場における問題	5. 児童臨床の方法 (1)支援の枠組み (2)支援に関わる人々 (3)支援に関わる諸機関 (4)心理教育的支援 6. 児童臨床の実際1 7. 児童臨床の実際2 8. 家族の支援 9. まとめ				
教科書 参考書	授業の中で適宜紹介します。				
評価方法	学期末試験の結果に授業での提出物（出席確認を含む）を加味し、総合的に評価します。				
事前準備学習 履修条件等					